

【表紙】

| | |
|------------|---|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成25年3月27日 |
| 【会社名】 | 東邦亜鉛株式会社 |
| 【英訳名】 | Toho Zinc Co.,Ltd. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 手島 達也 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都中央区日本橋本町1丁目6番1号 |
| 【電話番号】 | 東京(3272)5611(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役員管理本部長 乙葉 敏夫 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都中央区日本橋本町1丁目6番1号 |
| 【電話番号】 | 東京(3272)5611(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役員管理本部長 乙葉 敏夫 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜1丁目8番16号) 東邦亜鉛株式会社大阪支店 (大阪市西区京町堀1丁目3番13号(辰巳ビル)) |

1【提出理由】

当社グループ（当社及び連結子会社）の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

（1）当該事象の発生年月日

平成25年3月18日（取締役会決議日）

（2）当該事象の内容

当社の連結子会社である豪州の鉱山会社（CBH Resources Ltd.）の運営するエンデバー鉱山に関して、可採鉱量の減少や市況環境の変化もあり、今後は投下資本に見合うだけの十分なキャッシュ・フローの回収が見込めないと判断したため、対象資産について固定資産の減損損失を計上する方針といたしました。

（3）当該事象の連結損益に与える影響額

平成25年3月期連結決算において、固定資産の減損損失（特別損失）を50億円程度計上する見込みであります。